

# 環境基本方針

## 基本姿勢

清水建設及びグループ企業は、「環境負荷の少ない事業活動」と「環境の創造と修復」を、全ての事業活動の営業、研究開発、設計、調達、施工、改修、解体の各段階で実践し、顧客の価値創造と社会の持続的発展に寄与する。

## 行動指針

1. SDGsの達成に貢献する以下に関連した目標を定め取り組む。
  - (1) 地球温暖化防止(エコロジー・ミッション)
  - (2) 省資源・資源循環
  - (3) 生物多様性保全
2. 目標達成に資する以下の施策を実施する。
  - ・ 建造物のライフサイクルにおける省エネルギーと再生可能エネルギーへの転換
  - ・ 廃プラスチックをはじめとする廃棄物の削減と有効利用の促進
  - ・ 生物多様性の保全・指標化に向けた活動促進
  - ・ 環境課題解決と事業競争力強化に資する技術研究開発
3. 環境マネジメントシステムの継続的改善とその活用によって、環境法令を順守する。
4. 顧客との対話による環境技術の採用促進、環境ボランティア及び支援活動等、事業内外でのコミュニケーションによって価値創造と社会の発展に寄与する。
5. 環境教育等により、環境意識向上と知識習得に努める。
6. 当社及びグループは、本方針を認識し、気候変動をはじめとする環境関連事業リスクの最小化と、機会の最大化を目指す。

2019年5月1日

清水建設株式会社

取締役社長 井上和幸